



広報 2024 11月
No.1258 第1金曜日号

ひらつか



ロゴマーク決定！

市の魅力を一言で表す、新スローガン「あったかひらつか」に合わせた、新しいロゴマークができました。
ロゴマークを使って、平塚の魅力をPRしていきましょう。



平塚海岸からの朝焼け



目次

1～3面…**特集** あったかひらつか…市の魅力を表現した、新スローガン「あったかひらつか」。多くの人に共に発信してもらい、「住みたい」「住み続けたい」と思ってもらえるまちを目指しています。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ 「気軽にスポーツ」「119番！もしものときに」**ひらつか議会だより**
8面…ヒラツカルチャー 「ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう」

平塚市の推計人口と世帯数
<令和6年10月1日現在 ()内は前月比>

人 □ 258,380人…(+97)
 世帯数 118,294世帯…(+178)

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 FAX0463-23-9467

あったかひらつか

市の魅力表現し、発信していくフレーズとして、新たなスローガン「あったかひらつか」を3月に決定しました。このスローガンのもと、多くの人にまちの魅力を体感・共感し、共に発信してもらい、「住みたい」「住み続けたい」と思ってもらえるまちを目指しています。

広報課 ☎21-8556

市民を対象にした、平塚市イメージ調査の結果(令和5年)

※複数回答のため合計が100%を超えます



始発電車が多くて通勤に便利。平坦な道が多くて自転車移動に適している。大型ショッピングモールがある。総合病院が三施設もある。野球場やサッカー場、ミニ動物園もある総合公園。穏やかで温暖な気候。湘南エリアの街。湘南平。海辺。豊富な農水産物など。

平塚の魅力と 感じるもの

平塚市の街のイメージ 上位五つ

市は、平成27年に市シティプロモーション指針を策定し、28年から本格始動しました。平塚の魅力や地域資源を磨きつつ、新たに発掘・創出して、市内外に効果的に発信しています。多くの人から選

シティプロモーション の歩み

新スローガン「あったかひらつか」。人や気候が「あったか」と、それもあったのかという気付きの「あったか」の二つの意味が込められています。今回、魅力を伝えるロゴマークを募集・決定しました。応募総数434件の中から選ばれたのは、広島県在住の池田春美さんの作品です(下段囲み)。

届け、平塚の 「あったか」

令和5年の平塚市イメージ調査の結果(左グラフ)では、「庶民的なまち」と回答した人

プロモーション第2章スタート

「そこにあったか」と言われることもあるが、訪れた人は「それもあったか」と驚く。暮らすと気付く気候が穏やかで人と人とのつながりが「あったかい」

新スローガン「あったかひらつか」。人や気候が「あったか」と、それもあったのかという気付きの「あったか」の二つの意味が込められています。今回、魅力を伝えるロゴマークを募集・決定しました。応募総数434件の中から選ばれたのは、広島県在住の池田春美さんの作品です(下段囲み)。

ばれるまち・住み続けたいと思ってもらえるまちを実現していくため、取り組みを進めてきました。指針の策定から8年が経過し、情勢も変わってきました。これまでの取り組みの成果と課題を整理し、更なるプロモーション活動を展開するため、令和6年3月に指針を改定。第2次市シティプロモーション指針では、①市民の平塚への愛着の醸成②対外的なイメージの向上を目指しています。

ロゴマークを使って平塚をPRしよう

あったかひらつかロゴマークは、平塚市のPRにつながるものであれば、誰でも使用することができます。使用にあたっては「あったかひらつかロゴマーク使用規程」「あったかひらつかガイドライン」をご確認ください。



未来へ受け継がれるロゴマークに

私の勤める専門学校では、生徒にコンペティションなどへの参加を促し、実績や経験を積むように働きかけています。生徒を指導する上で、私自身も何件か参加してみようと思ったところ、平塚市の募集に目が留まりました。仲の良い友達が、結婚を機に平塚市へ転居し「都会なのに少し足を伸ばせば自然があって、広島に似て住みやすい環境ですよ」と言っていたのを覚えていたこともあり、何だか縁を感じております。

ロゴマークを制作するにあたり、平塚市のことを調べました。交通の利便性や豊かな自然、子育て支援な

どが整っていて、とても住みやすい所だと感じました。平塚市の周辺には観光地も豊富にあり、居住するにも訪れるにも魅力の多い場所だと思います。こんなに素敵でバランスのとれた場所が「あったか！」と感嘆しました。

この度はロゴマークに採用いただき、大変うれしく光栄に思います。ロゴマークと結びつくように、平塚に住む方々の笑顔に満ちた姿を見られたら、デザイナーとしてこの上ない喜びでございます。スローガンとともに広まり、深く根付いて未来へと受け継がれていくことを願っています。

ロゴマークに 込めた思い



人々のつながりや温かさを一目で感じられるようにデザインしました。さらに、太陽をアイキャッチに取り入れることで、光が指針となり、未来の可能性や多様性を広げるイメージを表現しました。にっこりほほ笑む表情は、住みやすく穏やかに日常生活を送る人々を表しています。

3色のカラーは、人々のつながりや、良好な環境の中で成長する平塚市を表現しています。オレンジ色は元気さや明るさ、親しみやすさを、黄色は光や活動的な印象を、緑色は成長・調和・安心感を象徴しています。



ロゴマーク制作者
池田 春美さん

PROFILE

グラフィックデザイナー、専門学校講師。広島県在住。

暮らしやすく、ちょうどいい

平塚に暮らす
井上さんファミリー

由希さん：生まれは長野県ですが、平塚には祖母が住んでいたこともあり、馴染みがありました。子どものころ、七夕まつりにも遊びに来ていましたし、祖母の家を下宿先として、平塚から大学に通っていました。就職後は一時期横浜市に、夫と出会ってからは東京都に住んでいました。結婚後、当時二人とも職場は東京でしたが、通勤のことや祖母に会いに行きやすいこと、いずれやってくる子育てのこと考えて、横浜や平塚で物件を探しました。いくつか候補はあったんですが、いい物件に巡り合えたこともあり平塚に決めました。

慎介さん：横浜などと比べると都心から離れてはいますが、電車で東京・上野・新宿に乗り換えなしで行けますし、座れますしね。都内に勤めていたときは無理なく快適に通勤できていました。

由希さん：平塚に引っ越してくるときは、子どもがまだいなかったのですが、夫婦二人の生活を軸に考えていただけでした。平塚の良さに気付いたのは、子どもができてからですね。

慎介さん：徒歩圏内につどいの広場があった

り、公園がいくつもあったり、子どもを遊ばせられる場所が多いですね。

由希さん：総合公園はよく遊びに行きます。



場所が身近にあるって良いと思います。また、海や湘南平など、子どもが気軽に楽しめるちょうどいい自然があるのも魅力ですね。

慎介さん：妻は近所の公園などで、友達がたくさんできて、今も良い関係を続けています。友達や近所の方々と良い関係性を保ちながらの子育ては、都内に暮らしながらだと、なかなか難しかったんじゃないかなと個人的には

夏は流れの広場(左写真)で一日楽しめますし、ふれあい動物園には息子の好きなカピバラ(下写真)がいます。子どもにとって、動物と触れ合える

名前はガンモ!
ふれあい動物園
に会いに来てね



慎介さん(会社員・大阪府出身)
由希さん(専業主婦・長野県出身)
葵央依ちゃん(長女・5歳)
理久斗くん(長男・3歳)

感じています。

由希さん：子育てはつながりが大事だと痛感しています。地域の人に助けってもらったり、子どもの友達と遊んだり。ファミリー・サポート・センターなども活用させてもらっています。

慎介さん：平塚だけで十分過ごせますが、ちょっと足を伸ばせば、観光地にも行きやすい。これからも平塚のいいところ「あったか」をどんどん見つけたいです。

広がる あったかひらつか

人と人のつながりに「あったか」を感じている方、平塚の「あったか」な景色を撮って発信してくれている方、スローガンに共感し、イベントで表現してくれている方を紹介します。

インスタで魅力発信

Instagram投稿者
Kose0820さん

平塚市は気候、交通、ショッピング、文化施設や、食べ物の点からも、生活する上で不自由を感じたことはありません。平塚海岸からは美しい朝日や夕日を見ることができ、時間があれば毎日のように写真を撮って、Instagramに投稿しています。毎回、写真撮影は新発見「あったか」の連続で、同じ写真は二度と撮れない、一期一会の精神でいます。今後も、「#あったかひらつか」を通して、平塚市の魅力を発信していきたいと思っています。



湘南平 日の出前



相模川河口 日の出



湘南ベルマーレひらつかビーチパーク by shonanzoen 夕暮れ

心あたたかい人が多い

平塚青年会議所
金丸圭介さん



「あったかひらつか」、良いスローガンですね。飾らない感じで、人に寄り添えるスローガンだと思います。平塚は優しく接してくれる人が多いです。海・山があり、湘南平からはきれいな夜景も見られます。平らな土地で生活しやすいと感じています。

令和6年度、平塚青年会議所地域のファン創出委員会では、「地域資源」と「アート」を使って、多様な個性がある人材に発表の機会を提供して

います。その機会に触れた方々が地域のファンになることを目指しています。10月にスローガン「あったかひらつか」のもと、イベント「アートで繋がる地域のMIRAI」を開きました。studio COOCA 所属のアーティスト・くうさん(右写真)と、市民の方にトヨタ自動車『MIRAI』に絵を描いてもらい、アートの楽しさに触れていただけたと思います。

参加してくださった人のあたたかさを感じ、行政・企業・市民の

つながりに感謝し、多様な個性が交わることで完成したイベントです。まさに、「あったかひらつか」ですね。



くうさんの作品『永遠の愛と約束の物語』

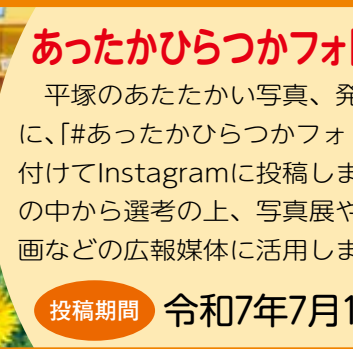


あったかひらつかフォトキャンペーン

平塚のあたたかい写真、発見のあったか写真に、「#あったかひらつかフォトキャンペーン」を付けてInstagramに投稿しませんか。投稿作品の中から選考の上、写真展やプロモーション動画などの広報媒体に活用します。

投稿期間

令和7年7月15日(火)まで



吹奏楽フェスティバル

市内外の吹奏楽部や楽団が、日頃の練習の成果を披露します。

11月10日(日)午後1時開演。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。

まちづくり財団文化事業課

32-2237

子育て支援会員

ファミリー・サポート・センターでは、地域で子育てを手伝うボランティア(支援会員)を募集しています。支援会員になる方に向けて、保育の基礎的な知識を学ぶ講習会を開きます。講習の内容など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

12月6日(金)午前9時30分～午後5時、9日(月)午前10時～午後3時50分、全2回。福祉会館(追分1-43)。市内在住で20歳以上の方15人(先着順)。

空き家相談会

空き家の相続や維持管理の悩みを専門家に相談しませんか。相談時間は20分程度です。

11月14日(木)午後1時20分～5時。ららぽーと湘南平塚(天沼10-1)。次のいずれかの条件を満たす方10人(先着順)。

①市内在住で、住んでいる家が将来空き家になる可能性がある
②市内にある建物を空き家として相続する可能性がある
③市内にある空き家の維持管理などに困っている

市ウェブや本館1階の保育課などにある応募用紙を、郵

応募方法

- 募集のある記事は事前に応募が必要です
- 必要事項は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- 受付開始日の記載がない場合、11月5日(火)午前8時30分から、受け付けます
- メールの場合、以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- の場合、電子申請システム(e-city.hiratsuka.kanagawa.jp)で応募できます。右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます

市民活動推進委員会の公募委員

任期は令和7年2月1日(土)から2年間。次の条件を

八幡山の洋館 令和7年度遊館日の出演者

毎月第3水曜日に旧横浜ゴム平塚製造所記念館で開く、イベントに出演しませんか。内容など、詳しくは同館ウェブをご覧ください。選考。

〒254-0041 浅間町1-1 旧横浜ゴム平塚製造所記念館

35-7114 yokan7114@outlook.jpウェブや同館にある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、12月13日(金)午後9時30分までに、同館へ。

木造住宅の耐震相談会

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できます。市の補助制度なども説明します。

令和6年12月5日(木)午後1時30分・2時30分・3時30分(各回1時間)。本館3階302会議室。市内木造住宅の所有者または居住者、各回5組(先着順)。

電話または直接、本館6階の建築指導課 20-8860へ。

ガイドと巡る文化資源

「吉沢を巡る」コースです。吉沢地区は戦国時代に、小田原北条氏家臣の布施氏が治めていた地区と伝えられています。歴史を感じながら、自然の中を歩いてみませんか。

11月24日(日)午前9時30分～午後0時30分。荒天中止。吉沢公民館(上吉沢395-1)集合・神奈中「松岩寺」バス停解散。15人(先着順)。飲み物。300円、中学生以下は無料。

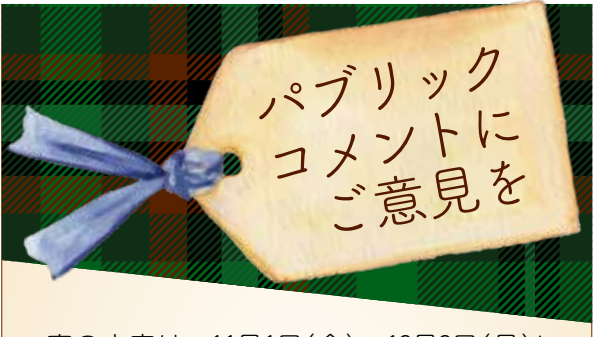
全員の必要事項・コース名を、はがき・ファクス・メー

就活パソコン講座

午前10時～午後4時。勤労会館(追分1-24)。学生を除く15～49歳の仕事を探している雇用保険未加入の方、各講座10人(先着順)。筆記用具。エクセル 11月20日(水)・21日(木)、全2回。

ワード 11月22日(金)。

電話で、県西部地域若者サポートステーション 0465-3214115へ。



案の内容は、11月1日(金)～12月2日(月)に、市ウェブや各公民館・図書館の他、駅前市民窓口センター・市民活動センターなどで閲覧できます。

①文化芸術振興計画中間見直し(素案) 魅力ある「ひらつか文化」の、継承・発展・創造を目指す計画の見直しです。

②ひらつか障がい者福祉プラン(素案) 「障害者基本法」などに基づいて、障がい者施策の計画を策定します。

③立地適正化計画(素案) 行政と市民らが一体となって、便利で快適に暮らし続けられるまちづくりを目指す計画を策定します。

④市営住宅ストック総合活用計画(第3期)兼市営住宅等長寿命化計画(中間見直し)(素案) 市営住宅の有効活用を図る計画の見直しです。

⑤第3期教育振興基本計画 奏プランⅢ(素案) 「教育基本法」に基づいて、教育の充実を図る基本的な計画を策定します。

意見・必要事項(企業・団体の場合は企業・団体名と代表者名または部署・担当者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、11月1日～12月2日に、①は本館7階の文化・交流課 32-2235 0120-704-589 bunkoh ②は本館1階の障がい福祉課 21-8774 21-1213 shogai ③は本館6階のまちづくり政策課 21-8781 0120-704-589 machi-s ④は本館6階の建築住宅課 21-8784 0120-704-589 kenchiku ⑤は本館7階の教育総務課 35-8113 0120-704-589 k-soumuへ。

不登校・ひきこもりを改善しませんか

不登校やひきこもりから回復した、当事者親子らに進路相談などができます。

11月16日(土)午前10時～午後5時。青少年会館(浅間町12-41)。不登校・ひきこもりの方と保護者ら12人(先着順)。室内履き。

氏名(ふりがな)・電話番号・人数を、電話・メールで、

市民大学講座

中央公民館。市内在住で高校生を除く18歳以上の方、各講座40人(抽選・初めての方を優先)。300円。

①黄金のツタンカーメン 11月26日(火)午後2時～4時。筆記用具②ことばを嗅ぐ 香りの文学 12月17日、令和7年1月7日・28日の火曜日、全3回、午前10時～11時30分。

電話で、市民活動センター(見附町1-8)集合・高来神社大磯町高麗2-9-47解散。約20人(先着順)。1500円(昼食代を含む。別途バス代が必要)。歩きやすい服装と靴でお越しください。

11月1日(金)から、市観光協会 20-5110 ウェブで、応募してください。

健康食品との上手な付き合い方講座

12月5日(木)午後2時～3時30分。市民活動センター(見附町1-8)。市内在住・在勤・在学の方65人(会場受講は25

我がまち誕生の秘密を探ろう

平塚の大地の歴史を座学と実地で探ります。

12月1日(日)午前9時15分～午後2時30分。雨天中止。市民活動センター(見附町1-8)集合・高来神社大磯町高麗2-9-47解散。約20人(先着順)。1500円(昼食代を含む。別途バス代が必要)。歩きやすい服装と靴でお越しください。

11月1日(金)から、市観光協会 20-5110 ウェブで、応募してください。

相模人形芝居大会

県無形民俗文化財の平塚市の前鳥座など、相模人形芝

病院・学校で働きませんか

＊市民病院のパートタイム会計年度任用職員

採用は令和7年4月です。受験資格や試験内容など、詳しくは市民病院ウェブをご覧ください。

選考。各数人。①看護師②ケアアシスタント③薬剤師④放射線技師⑤臨床検査技師⑥医師事務作業補助員一など。

㊟ 市民病院ウェブにある応募用紙を、郵送または直接、令和6年11月14日(木)までに、〒254-0065南原1-19-1病院総務課☎32-0015へ。

＊市教育委員会のパートタイム会計年度任用職員

勤務地は市内の小・中学校です。採用は令和7年4月1日以降です。サン・サンスタッフ(学習支援補助員)92人(選考)。授業の補助や生活面の支援などをします。

㊟ 市ウェブにある申込書に写真を貼り、本人が直接、令和6年11月29日(金)までに、本館7階の教職員課☎35-8116へ。

大神地区と市民病院をつなぐシャトルバスです。掲載期間は、令和7年4月1日(火)から1年間。11座席で36人乗りの小型バス1台。広告の作成・貼付・撤去費用は市が負担します。広告の下側6センチ

市民病院シャトルバスの広告でPRしませんか

㊟ 代表者の必要事項・人数・全員の氏名を、往復はがき(一通で2人まで)で、令和6年11月1日(金)～令和7年1月10日(金)に、〒250-0192南足柄市関本440南足柄市市民部文化スポーツ課☎0465-7318062へ。

も随時募集しています。㊟ 広告案・市ウェブにある申込書を、電話で事前連絡の上、郵送または直接、令和6年12月3日(火)までに、本館6階の交通政策課☎21-9840へ。

後面 1枠。縦45センチ・横100センチ。13万2000円。車内広告(A3横・1枠1カ月1000円・最長1年間)も随時募集しています。㊟ 広告案・市ウェブにある申込書を、電話で事前連絡の上、郵送または直接、令和6年12月3日(火)までに、本館6階の交通政策課☎21-9840へ。

ゝ居の伝統を守り伝える5団体が人形芝居をします。令和7年3月16日(日)午後0時30分～4時45分。南足柄市文化会館(南足柄市関本415-1)。750人(抽選)。

に「平塚市シャトルバスを応援します!」と記載してください。抽選。広告掲載料は年額です。詳しくは、お問い合わせください。

お知らせ

日(水)・9日(土)。平塚競輪イメージキャラクター・篠崎愛さんのトークショー、お笑いコンビ・にゃんこスターのステージ 11月10日(日)。光と噴水と音のショー 11月4日～6日、午後6時30分～8時40分のレース間。荒天中止。㊟ 事業課☎21-3935

公民館フェスティバル 公民館で活動している団体が、芸能発表や作品展示などをします。11月8日(金)～10日(日)、午前9時～午後5時。中央公民館(追分1-20)。㊟ 中央公民館☎34-2111

まちなみや緑を描いた絵画展 子どもたちが描いた、「わたしが好きなまちかどスケッチ展」夢はこぶ新幹線・私たちの未来のまち絵画コンクール 4日～6

子どもたちが描いた、「わたしが好きなまちかどスケッチ展」夢はこぶ新幹線・私たちの未来のまち絵画コンクール 4日～6

地域の図書館サービスが変わります

予約した図書館資料の受取場所に、六つの地区公民館を指定できるようになります。移動図書館あおぞら号は、大神公民館・岡崎小学校・城島小学校・金目小学校・土屋小学校・吉沢小学校への定期巡回を、令和7年3月末で終了します。詳しくは、図書館ウェブをご覧ください。

受取サービス開始日 令和6年12月3日(火)。

対象公民館 金目公民館(南金目966)・土屋公民館(土屋1864-1)・吉沢公民館(上吉沢395-1)・城島公民館(小鍋島271-1)・岡崎公民館(岡崎3634)・大神公民館(大神5-12-17)。

利用時間 12月28日(土)～令和7年1月4日(土)を除く、平日午前9時～午後5時。

貸出期間 中央図書館から発送した日の翌日から3週間。

貸出方法 貸出期間中に、受取場所に指定した公民館の窓口、図書館カードを持ってお越しください。

㊟ 中央図書館☎31-0428



友好都市 うまいもんフェア 平塚市の友好都市、岐阜県高山市・岩手県花巻市・静岡県伊豆市のグルメを、しまむらストアー全11店舗で数量限定販売します。11月5日(火)～10日(日)。㊟ 文化・交流課☎25-2520

市民活動センターまつり 市内で活動している市民活動団体が、活動成果の発表や展示、パフォーマンスなどをします。記念品がもらえるスタンプリリーや、物販、小学生のマーチングバンドの演奏などもあります。11月24日(日)午前10時～午後3時。崇善公民館・市民活動センター(見附町1-8)。㊟ 市民活動センター☎31-7571

生ごみ自家処理相談会 生ごみを活用した堆肥の作り方を学びませんか。コンポスターやプランターなどを使った生ごみの処理方法を、相談員がアドバイスします。11月13日(水)午前10時～午後3時。本館1階多目的スペース。㊟ 環境政策課☎21-9762

フードドライブ 食品ロス削減や貧困問題への対策のため、米や乾麺、レトルト食品、菓子など、家庭で余っている食品を寄付しませんか。寄付された食品はフードバンク湘南を通して、生活困窮者らに届けられます。賞味期限が2カ月以上あり、常温で保存できる未開封の食品が対象です。11月13日(水)午前10時～午後1時。本館1階多目的スペース。㊟ 環境政策課☎21-9762

㊟ アルベリアールホーム☎31-7211

保育のしごと就職相談会 平塚市・茅ヶ崎市・二宮町に保育所などがある事業者がブースを出展します。参加者は保育所などの担当者に直接、保育理念や保育の特色、勤務条件などを聞けます。かながわ保育士・保育所支援セ

SunSunマルシェ 11月10日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。㊟ アルベリアールホーム☎31-7211

市政情報は市公式のSNSでも配信しています 2次元コードからご確認ください

Facebook Instagram LINE

健康と福祉

応募方法は
4面

なぎさふれあいセンター の休館・七国荘の閉館

施設の大規模改修で、なぎさふれあいセンター(袖ヶ浜20―)を休館します。令和8年6月頃的全館再開を目指します。同センター内の各施設は①南図書館 令和7年2月16日(日)②花水公民館付属体育館③花水福祉村 3月1日(土)④南部福祉会館 16日(日)⑤袖ヶ浜デイサービスセンター 4月1日(火)から休館します。

七国荘(土屋4594)は3月31日(月)で閉館します。

- ☎ ①中央図書館 ☎31―0429 ②花水公民館 ☎31―3824 ③福祉総務課 ☎21―9848 ④福祉総務課 ☎21―9862 ⑤高齢福祉課 ☎21―9622、七国荘は福祉総務課 ☎21―9862

糖尿病を考えませんか

11月14日(木)の世界糖尿病デーにちなむイベントです。

①ブルーライトアップ 世界

ひとり親家庭などに 医療費を助成

ひとり親家庭、両親のいない子やその子を養育している方の、医療費の自己負担額を助成します(所得制限があります)。該当の方は本館1階こども家庭課に申請してください。すでに助成を受けている方は、現況届を12月2日(月)までに提出してください。児童扶養手当を受給している方は、現況届の提出は不要です。制度改正で、所得制限額の引き上げが予定されています。これまで所得超過のため申請をしていなかった方も、助成を受けられる場合があります。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

☎ こども家庭課 ☎21-9844

糖尿病デーのシンボルマーク・ブルーサークルに合わせ

て、平塚駅南口広場の人魚像「海の賛歌」を、青色に照らします。11月7日(木)～14日。

②ブルーサークルフェスタ

血糖測定や身長・体重測定、管理栄養士による栄養相談、薬剤師による服薬相談などをします。11月15日(金)午前10時～午後2時。市民病院(南原1―19―)。マスク。

☎ ①健康課 ☎55―2111

②市民病院栄養科 ☎32―0015

元気応援ポイント説明会

趣味を生かして、健康づくりや社会貢献をしませんか。

11月12日(火)午前10時～11時。福祉会館(追分1―43)。

市内在住で65歳以上の方。

☎ 福祉会館 ☎33―3100

家族介護リフレッシュ

日頃の疲れを癒やしませんか。介護者同士の交流や情報交換もできます。

午前9時30分～午後0時30分

分。市内在住で家族の介護をしている方。抽選。

①11月12日(火)。南部福祉会館(袖ヶ浜20―)。6人②13日(水)。福祉会館(追分1―43)。9人③14日(木)。リフレッシュプラザ平塚(大神4―20―8)。6人④20日(水)。西部福祉会館(公所88)。9人。

☎ 電話で、土・日曜日と祝日を除く各開催日の3日前までに、福祉会館 ☎33―3100へ。

親族後見人のための講習会・個別相談会

12月18日(水)午後2時～4時。平塚栗原ホーム(立野町31―20)。市内在住の方20人(先着順)。筆記用具。

講習会 報告書の書き方などを弁護士が説明します。親族後見人や、後見人になる予定の方が対象です。

講習会後の個別相談会 弁護士に相談できます。親族後見人の方が対象です。

☎ 必要事項・個別相談の希望の有無を、電話・ファクスで、11月5日(火)午前9時から、市成年後見利用支援センター ☎35―6175 ☎63―3377へ。

くすの木体操講習会

リズムに合わせて楽しく体を動かします(左写真)。

午後1時30分～3時。市内在住の方。飲み物・タオル。



あそびの森

子育ての仲間づくりなどをしませんか。プラズマカーサーキット・壁へのお絵かき・ミニSLなどのイベントをします。抽選で16組に赤ちゃんマッサージもします。

11月16日(土)午前10時～正午。大神公民館(大神5-12-17)。市内在住の0歳児～小学生と保護者80人(当日先着順・未就学児は保護者同伴)。室内履き・靴袋。

☎ 赤ちゃんマッサージは11月5日(火)午前9時～7日(木)午後4時に、右の2次元コードから応募してください。問い合わせは福祉会館 ☎33-0007へ。



バスタオルまたはヨガマット・室内用運動靴、お持ちの方は健康サポート手帳。

①11月28日(木)。南原公民館(南原2―15―1)②12月3日(火)。須賀公民館(夕陽ヶ丘60―32)。

☎ 健康課 ☎55―2111

家族介護教室

脳活運動と足つばマッサージで、認知症予防を図ります。

12月13日(金)午前10時30分～正午。中西道場(北金目1―9―17)。福祉・介護事業者を除く、市内在住・在勤で要介護者を介護している方・市内在住の要介護高齢者を介護している家族ら20人(先着順・4人に満たない場合は中止)。タオル・飲み物。

☎ 電話で、11月5日(火)から、平日午前10時～午後8時に、中西道場の中西 ☎090―2908―7674へ。

健康相談

血圧や検査値など、健康で気掛かりなことを相談しませんか。保健師と管理栄養士が、一緒に健康づくりのプランを考えます。相談時間は1時間

程度です。

12月10日(火)午後1時30分～2時30分。旭南公民館(山下2―16―1)。市内在住・在勤の方6人(先着順)。健康診断の結果や血液データのコピー・1日分の食事記録、お持ちの方はお薬手帳。

☎ 電話で、健康課 ☎55―2111へ。

子ども食堂・学習支援のボランティア講座

11月29日(金)午後2時～4時。福祉会館(追分1―43)。

市内在住・在勤・在学の方20人(先着順)。筆記用具。

☎ 電話または直接、福祉会館 ☎33―0007へ。

ふれ愛・なぎさ祭り

イベントが盛りだくさんです。

11月16日(土)午前9時～午後4時。なぎさふれあいセンター(袖ヶ浜20―)。

☎ 南部福祉会館 ☎21―3370

自分でできる腰痛対策

11月26日(火)午後1時30分～2時30分。福祉会館(追分1―43)。市内在住で60歳、

気軽にスポーツ

スポーツ課
☎31―3060

ふらばーるバレーボール

ふらばーるバレーボールは、二つのチームがネット越しにおむすび型の楕円形ボールを打ち合う、バレーボール型のスポーツです。球速が遅く滞空時間も長いので、だれでも気軽にプレイできます。ボールの飛

ぶ方向に予測がつけにくく、面白い競技です。公式の統一ルールはなく、地域ごとに独自ルールがあります。おおむね共通するのは、バドミントンのダブルス用コートでプレイすること。支柱とネットもバドミントン用を使います。1チーム5人で女性が男性より多く参加します。ラリー時にワンバウンドしてからレシーブします。スポーツ課では、専用のボールを貸し出し用として用意しています。借用方法や用具一覧は、市ウェブをご覧ください。



、前8時30分～午後5時

就労相談

勤労会館(追分1-24) ☎32-3355

●来所(予約制・先着4人・1人50分)
11月13日(水)午後1時～4時50分

子育て支援センター

豊田分庁舎(南豊田381) ☎☎34-9076

●未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時

こども発達支援室くれよん

☎ こども家庭課 ☎32-2738

●こどもの発達相談(来所・予約制)
月～金曜日、午前8時30分～午後5時

青少年相談室

青少年会館(浅間町12-41) ☎34-7311

●青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分

●ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 火～土曜日、午前10時～午後6時30分

●メール相談(青少年・保護者など) y-soudan@

こどもの総合相談ヤングケアラーなど
☎ こども家庭課 ☎21-9843

●こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時

●母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時

教育相談・就学相談

子ども教育相談センター崇善小学校北側(浅間町4-39) ☎36-6013

●来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時

●電話 月～金曜日、午前9時～午後5時

119番!

もしものときに

情報指令課☎21-9733

救急車? 病院? 迷ったら#7119

急な病気やけがのとき、救急車を呼ぶべきか医療機関を受診すべきか判断に迷ったことはありませんか。迷ったときに、24時間年中無休で看護師が対応方法をアドバイスしてくれる電話相談窓口が、11月1日(金)から始まり、#を押し7119に電話を掛けると、看護師につながります。症状や経過などの質問に回答すると、緊急度の判定に応じた対応や応急手当の方法をアドバイスしてくれます。ただし意識がない、呼吸をしていないなど緊急と思ったときは、ためらわずに119番で救急車を呼んでください。

救急車? 病院? 様子をみる?

迷ったら#7119

かながわ救急相談センターで、24時間365日看護師らが医療相談を受けます

#7119は市民を守るための必需システム

緊急時は迷わず119番

歩行が困難な方や移動に配慮が必要な方に利用証を交付する、県の制度です。公共施設や商業施設などの車椅子使用者用駐車区画・優先駐車区画で使えます。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

①無期限の利用証 身体的・知的・精神障がい者、難病患者、要介護高齢者②有期限の利用証 妊産婦、けが人。

市ウェブにある申請書を、11月1日(金)から、直接の場合は本館1階の福祉総務

障がい者らの駐車区画の適正利用を推進

以上の方・障がい者手帳をお持ちの方9人(抽選)。バスタオルまたはヨガマット・飲み物・タオル。動きやすい服装でお越しください。500円。

必要事項・年齢を、電話・ファクス・メールまたは直接、11月5日(火)午前9時～15日(金)午後5時に、福祉会館☎33-2333 ㊚33-6588 ㊚kaikan@hiratsukasyakyo.net。

高齢者雇用に積極的な企業の個別相談会などをします。

11月27日(水)午後2時～4時30分。青少年会館(浅間町

シニア向け就労支援セミナー・個別相談会

介護職の経験がない方が、基礎を学ぶ研修です。県知事名の修了証が発行されます。

12月3日(火)午後1時30分～5時。平塚栗原ホーム(立野町31-20)。市内在住・在勤・在学の方100人(先着順)。筆記用具。動きやすい服装と靴でお越しください。

電話で、11月5日(火)午前9時から、平塚栗原ホーム☎35-6060へ。同ホームウェブからも応募できます。

介護の入門的研修 基礎講座

課☎21-9848(妊産婦は東豊田448-3健康課☎55-2111)、郵送の場合は〒231-8588横浜市中区日本大通1県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課へ。

筋力向上を目指します。

12月1日(日)午後2時～3時30分。雨天中止。馬入ふれあい公園のはらっぱ(中堂241-1)。40歳以上の方50人(先着順)。ウォーキングシューズ・タオル・飲み物。

必要事項・年齢を、電話・ファクス・メールで、11月5日(火)正午から、馬入サッカー場☎24-1137 ㊚25-

健康ウォーキング教室

スポーツ

脳の健康を保ちませんか。

12月4日(水)午後1時～4時。中央図書館(浅間町12-41)。70人(先着順)。

平塚信用金庫の各支店にある応募用紙を、直接、11月5日(火)午前9時から、同金

認知症予防セミナー

12-41)。市内在住で60歳以上の方40人(先着順)。

電話で、高齢福祉課☎21-9622へ。㊚

①ストレッチ&リズム体操 令和6年12月24日、令和7年3月25日、全10回、午後1時30分～2時45分。70人。4500円。

②火曜ストレッチ体操 令和6年12月24日、令和7年3月25日、全10回、午後1時20分～2時50分。70人。6000円。

③水曜太極拳 令和6年12月4日、令和7年3月19日、全12回、午前9時20分～10時50分。70人。6000円。

④からだ整えヨガ 令和6年12月13日、令和7年3月21日の金曜日、全12回、午前11時

①ストレッチ&リズム体操 令和6年12月5日、令和7年3月13日の木曜日、全8回、午前9時20分～10時50分。30人。4000円。

②火曜ストレッチ体操 令和6年12月5日、令和7年3月13日の木曜日、全8回、午前9時20分～10時50分。30人。4000円。

③火曜太極拳 令和6年12月10日、令和7年3月25日、全12回、午後1時20分～2時50分。70人。6000円。

④水曜太極拳 令和6年12月4日、令和7年3月19日、全12回、午前9時20分～10時50分。70人。6000円。

⑤からだ整えヨガ 令和6年12月13日、令和7年3月21日の金曜日、全12回、午前11時

スポーツ教室

11月26日(火)。福祉会館(追分1-43)。市内在住でアンドロイドのスマートフォンをお持ちの60歳以上の方、各回10人(抽選・8人に満たない場合は中止)。アンドロイド

高齢者のスマホ講座

庫へ。問い合わせは同金庫相談センターしあわせプラザ(紅谷町11-19)☎24-3080へ。同金庫ウェブでも応募できます。

⑥スタフフローヨガ 令和6年12月13日、令和7年3月21日の金曜日、全12回、午後7時20分～8時30分。70人。5400円。

⑦バドミントン 令和6年12月17日、令和7年3月25日の火曜日、全10回、午前9時30分～正午。70人。5000円。

⑧ZUMBAをやってみよう 令和6年12月11日、令和7年2月19日の水曜日、全6回、午後1時30分～2時45分。20人。3300円。

⑨シェイプアップエクササイズ 令和6年12月4日、令和7年3月19日の水曜日、全8回、午前9時30分～10時45分。20人。4400円。

⑩脂肪燃焼 令和6年12月10日、令和7年3月18日の火曜日、全8回、午後7時15分～8時30分。20人。4400円。

教室名・必要事項・年齢を、はがきで、令和6年11月15日(金)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課☎35-0102へ。同財団ウェブからも応募できます。

⑥スタフフローヨガ 令和6年12月13日、令和7年3月21日の金曜日、全12回、午後7時20分～8時30分。70人。5400円。

⑦バドミントン 令和6年12月17日、令和7年3月25日の火曜日、全10回、午前9時30分～正午。70人。5000円。

⑧ZUMBAをやってみよう 令和6年12月11日、令和7年2月19日の水曜日、全6回、午後1時30分～2時45分。20人。3300円。

⑨シェイプアップエクササイズ 令和6年12月4日、令和7年3月19日の水曜日、全8回、午前9時30分～10時45分。20人。4400円。

⑩脂肪燃焼 令和6年12月10日、令和7年3月18日の火曜日、全8回、午後7時15分～8時30分。20人。4400円。

のスマートフォン。

①LINE準備・応用編 午前10時～正午②スマホセキュリティ・防災の備え編 午後2時～4時。

必要事項・年齢・講座名(①②のいずれかも)を、電話・ファクス・メールまたは直接、11月5日(火)午前9時～15日(金)午後5時に、福祉会館☎33-2333 ㊚33-6588 ㊚kaikan@hiratsukasyakyo.net。

市民相談

- 市民相談室
- 市市民情報・相談課 ☎21-8764
- 予約制の相談は12月分までを受け付けています。
- 市民生活 月～金曜日、午前8時30分～11時30分・午後1時～4時30分
 - 弁護士(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
 - 行政 第1月曜日、午後1時～3時30分
 - 税理士(予約制) 第4金曜日、午後1時～4時
 - 司法書士(予約制) 第2金曜日、午後1時～4時
 - 測量・境界(予約制) 偶数月の第2金曜日、午後1時～3時

- 多重債務(予約制) 第2火曜日、午後1時～4時
- 社会保険労務士(予約制) 第2火曜日、午後1時～4時
- 行政書士(予約制) 第1火曜日、午後1時～4時
- 不動産(予約制) 第1・3金曜日、午後1時～4時
- 分譲マンション管理(予約制) 第4月曜日、午後1時～4時
- 住宅(新築・リフォーム・予約制) 第3火曜日、午後1時～4時
- 高齢者健康相談(フレイル) 市保険年金課☎72-7266
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時

- ヘルスアップ相談
- 保健センター(東豊田448-3) ☎55-2111
- 来所(予約制) 11月8日(金)午前9時30分～10時30分、27日(水)午後1時30分～2時30分
 - 消費生活センター 市市民情報・相談課☎21-7530(相談専用)
 - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
 - くらしサポート相談 市くらしサポート相談☎21-8813
 - 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - 女性のための相談 市人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)
 - 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時

- 人権相談
- 市人権・男女共同参画課☎21-9861
- 来所 11月19日(火)午後1時～3時
 - 出入国管理・在留資格相談 市文化・交流課☎25-2520
 - 来所(予約制) 11月26日(火)午前9時～正午
 - 外国籍市民相談 市文化・交流課☎25-2520
 - 来所 17言語。対応言語や日時は市ウェブをご覧ください。
 - 保健福祉総合相談 市福祉総務課☎21-8779
 - 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - 成年後見利用支援センター 平塚栗原ホーム(立野町31-20) ☎35-6175
 - 来所・電話 月～金曜日、午

ヒラツカルチャー

必要事項Ⅱ郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。

メールで応募する場合は以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください。

②電子申請システム(e-kanagawa)にも応募できます。右の2次元コードからアクセスできます。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎ 33-5111 FAX 31-3949
⑤ 5.11.18.25.12月2日

■神奈川プラネタリウム大集合 11月17日(日)まで。情報コーナー。

■南の海からきた丹沢 丹沢山地の岩石・化石・鉱物 11月9日(土)～12月15日(日)。寄贈品コーナー。

■中勤助と鳥、の物語 11月23日(祝)～令和7年1月13日(祝)。情報コーナー。

■学芸員が語る相模の家の暮らし エビス講 11月17日(日)午前10時15分～10時35分。展示室内「相模の家」。

■ろばたばなし 11月17日(日)午後3時15分～3時45分。展示室内「相模の家」。

■館長の民俗学入門 お正月は、なぜおめでたいか 12月

1日(日)午後1時30分～3時。講堂。60人(当日先着順)。

■太陽を見る会 11月24日(日)午前9時30分～10時30分。雨天曇天中止(当日午前8時に判断し、博物館ウェブでお知らせします)。屋上。

■自然教室 秋の総合公園 11月30日(土)午前9時30分～11時30分。小雨決行。20人(抽選・市内在住の方を優先・小学生以下は保護者同伴)。

■イベント名・日時・全員の必要事項を、往復はがき(家族または同一住所単位)で、11月15日(金)までに、博物館へ。②は18日(月)まで。

■星を見る会 金星、木星、土星を見よう 12月20日(金)午後7時～8時30分。雨天曇天中止。屋上。80人(抽選・市内在住の方を優先)。

■イベント名・日時・全員の必要事項を、往復はがき(1通で4人まで)で、12月6日(金)までに、博物館へ。②は8日(日)まで。

■講演会 地球生命の起源に迫る 横浜国立大学名誉教授の小林憲正さんが、地球生命誕生の謎に迫ります。12月21日(土)午後3時30分～5時。講堂。60人(抽選・市内在住の方を優先)。

■イベント名・日時・全員の必要事項を、往復はがき(1通で2人まで)で、12月6日(金)までに、博物館へ。②は9日(月)まで。

■体験学習 お飾りをつくる 飾りは1人一つです。12月14日(土)午前10時～午後4時。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先・小学生以下は保護者同伴)。

■イベント名・日時・全員の必要事項・飾りの作成数を、往復はがき(1通で4人まで)で、11月29日(金)までに、博物館へ。②は12月2日(月)まで。

秋期特別展

市内岡崎西海地の回り地蔵



市内各地の家を回っていた子育て地蔵の風習と、庚申講など講員の家を回っていた講の道具などを紹介します。12月22日(日)まで。特別展示室。

■特別展記念講演会 廻り地蔵とその周辺 「めぐり」のフォークロア 成城大学名誉教授の松崎憲三さんが話します。11月9日(土)午後1時30分～3時。講堂。80人(当日先着順)。

■特別展講演会 平塚市の回り地蔵 市内の回り地蔵の風習を学芸員が話します。12月1日(日)午前10時～11時30分。講堂。60人(当日先着順)。

■特別展展示解説 見どころを学芸員が紹介します。12月15日(日)午後1時30分～2時30分。特別展示室。

ひらしん平塚文化芸術ホールへ行こう

素敵な音楽人へ

ウィズ日本フィルハーモニー交響楽団

音楽アンバサダーの加藤昌則さんがプロデュースする、オーケストラのコンサートです。普通のクラシックコンサートではやらないような、徹底した解説が人気のシリーズです。

第3弾となる今年は、日本のプロオーケストラの草分け、「日本フィルハーモニー交響楽団」(写真)が出演します。フランスの作曲家ベルリオーズの代表作「幻想交響曲」を全曲演奏し、その魅力と秘密に迫ります。指揮は、現NHK交響楽団正指揮者の下野竜也さん。情熱あふれる円熟の指揮はもちろん、加藤さんとの息の合った解説で、クラシックの名曲の手ほどきをします。

舞台いっぱい楽器が並ぶフルオーケストラの生演奏は、全身に衝撃が走るような迫力があります。あなたも一緒に素敵な音楽人になってみませんか。



©飯田耕治

令和7年2月2日(日)午後3時開演。1,000人(先着順)。全席指定5席4,500円、S席市民割引4,000円、A席3,500円、22歳以下1,500円。チケットは、令和6年11月10日(日)午前10時からひらしん平塚文化芸術ホールウェブで、11日(月)午前10時から同ホールで、11日10時30分からバンダレコードららぽーと湘南平塚店(天沼10-1)で直接、販売します。

2歳～就学前の子どもの保育があります。5人(先着順)。1人1,000円。希望する方は、平日午前10時～午後5時に、マザーズ☎0120-788-222へ。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎ 31-0415 FAX 31-9984
⑤ 5.11.18.25.12月2日

■中央図書館特集展示 ①中勤助が平塚に居を構えて100年 11月1日(金)～12月3日(火)。参考室・貸出室・1階ロビー②笑顔のモト 11月1日～30日(土)。貸出室③ありがとう 1日～30日。こども室。

■ブックスタート 各図書館。市内在住で1歳未満の子どもと保護者。中央図書館では、個別ブックスタートもあります。詳しくは、図書館ウェブをご覧ください。

■冬の一般映画会 シェイク

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎ 35-2111 FAX 35-2741
⑤ 5.11.18.25.12月2日

■大正・昭和のモダニスト 落谷虹児展 少女雑誌の表紙絵や挿絵にモダンな女性像を発表して人気を博した落谷虹児。文化や美術が大衆のものとして浸透していく過程で、出版界の花形作家として彼が果たした役割は大きいものでした。本展では60年にわたる虹児の画業を約450点の作品で

回顧します。11月24日(日)まで。800円、高校生・大学生500円。学芸員によるギャラリートーク 11月2日(土)午後2時～2時40分。展示室Ⅰ。観覧券。短編アニメ「夢見童子」上映 展覧会会期中の午前9時30分～午後4時30分(1回約15分で繰り返し上映)。ミュージアムホール。上映場所は変更になる場合があります。

■おしゃべり美術館 ひらびあーつまくれ10年記念展 「対話による美術鑑賞」事業を振り返ります。令和7年2月16日(日)まで。200円、高校生・大学生100円。シンポジウム 子どもの目の美術鑑賞 地域の美術館と学校でうまれる学び 11月

30日(土)午後1時～3時30分。ミュージアムホール。①基調講演「共同性と縁起が生み出す創造性」学校教育における美術鑑賞の重要性を、長年美術教育を研究してきた、日本体育大学特別研究員の奥村高明さんが話します。②対談「学校教育と美術館の連携」学校関係者・ボランティア・作家などが、美術館と学校におけるアートと教育をテーマに対談します。■中勤助の「小宇宙」『銀の匙』と『しづかな流』 11月10日(日)まで。学芸員によるギャラリートーク 11月3日(祝)午後2時～2時20分。テーマホール・エン

